令和5年度「介護の日」講演会開催要項

- 1. 趣 写生労働省において、平成20年度から11月11日を「いい日、いい日、毎日あったか介護ありがとう」の趣旨に基づいた語呂合わせで「介護の日」として設定されました。介護を必要とする人や介護の仕事に携わる人を支援するとともに、地域住民同士の支えあい活動や交流を進める観点から、多くの県民に「高齢社会は県民全体で支えるもの」という考え方を広く啓発することを目的に講演会を開催します。
- 2. 主 催 沖縄県 社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会 介護実習・普及センター
- 3. 後 援 沖縄タイムス社、琉球新報社、NHK 沖縄放送局、琉球放送、 (予 定) 琉球朝日放送、沖縄テレビ放送、ラジオ沖縄、エフエム沖縄(順不同)
- 4. 対象者・期日・定員・会場等

対象者	一般県民(介護従事者含む)
日時	令和5年11月8日(水)
	14:00~16:00*開場13:15
定員	150 人
会 場	沖縄県総合福祉センター 東棟1階 ゆいほーる

- 5. 入 場 料 無 料
- 6. 講演演題 住み慣れた地域で自分らしく生きるために ~在宅医療・介護の連携~



泰川 恵吾 氏(ヤスカワ ケイゴ)

1963年(昭和38年)7月25日 宮古島平良 生まれ

重症患者の延命に心血を注ぐ救命救急センターの医師から一転、住み慣れた土地での療養と静かな看取りを希望する患者のために独自の医療システムを開発。生まれ故郷であり、少子高齢化社会のモデルといえる宮古島でこそシステムが生きると「ドクターゴン診療所」を開設した。電子カルテなどの IT 機器を駆使して、効率的な訪問診療や看護システムを実現する一方で、はだしにサンダル、かりゆしウエアで島の高齢者宅を一軒ずつ回り、患者との距離を縮めることを大切にしている。

日本でいちばん幸せな介護! いい介護・いい医療・いい地域の連携をお伝えします

7. 日 程

時間	内 容
13:30~	受 付
14:00~	開 会 主催者あいさつ
14:10~	講 演 住み慣れた地域で自分らしく生きるために 〜在宅医療・介護の連携〜
	泰川 恵吾 氏 (ドクターゴン診療所 医院長)
15:40~	
	質疑応答・アンケート記入
16:00	
	閉会

8. 参加申込み 沖縄県社会福祉協議会ホームページ、または下記 QR コードを読み取り、 申込みフォームに必要事項を入力の上送信してください。

(https://www.okishakyo.or.jp/)

※受付完了後、確認メールが届きます。(確認メールが届かない場合は お問い合わせください。)

※申込みフォームの情報を基に名簿を作成します。参加者名、アドレス等に 誤りのないよう入力してください。

※申込みフォームに記載された個人情報は、法令に基づく場合または本人の同意がある場合を除き、他の目的に利用することはありません。

QRコード



- 9. 申し込み期日 令和5年10月31日(火)(定員に達し次第締め切り)
- 10. 感染対策 新型コロナウイルス感染対策により、来場の際はマスク着用(必須)・ 検温・アルコール消毒のご協力をお願いいたします。
- 11. 問合わせ先 社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 介護実習・普及センター 所在地 那覇市首里石嶺町4-373-1 東棟1階 (電話) 098-882-1484 (FAX) 098-882-1486